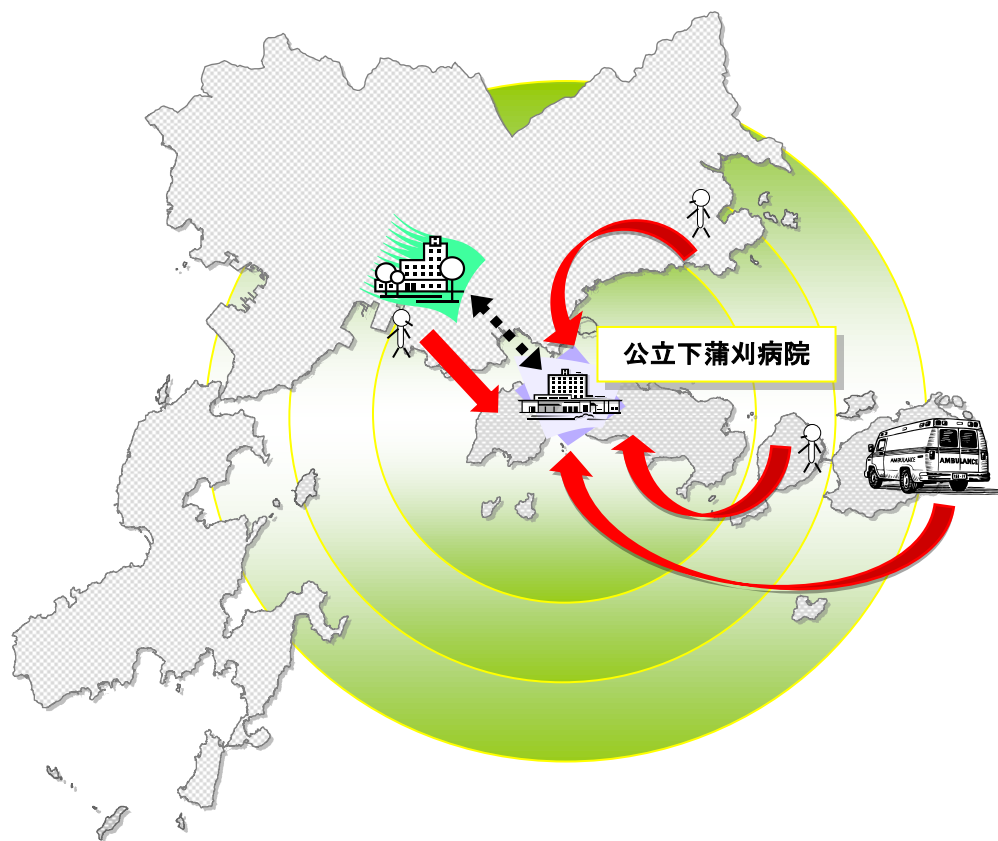


令和 3 年度

呉市病院事業会計 決算概要



公立下蒲刈病院

目 次

1	病院事業報告	1 頁
2	業務量	1 頁
3	施設整備の一部	1 頁
4	決算概要	2 頁

(注) (1) 文中の金額は、原則として万円単位で表示し、単位未満は切り捨てた。

(2) 各表中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。

1 病院事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症蔓延による受診控えや看護師の不足など、引き続き難しい状況下にありましたが、前年度に比べ医業収益が増加するなど一定の改善がありました。しかし、新型コロナウイルス感染症に係る補助（交付）金の減による医業外収益の減少や医師の増員と退職者の増に伴う退職給付費などの人件費増などにより引き続き赤字となりました。

今後も地域医療の維持のため、令和4年度末で定年退職予定の医師の後任の確保に取り組むとともに、効率的な病院運営に努め、住民の健康保持増進に寄与してまいります。

2 業務量

令和3年度における病院利用者(患者)の延人数と1日平均人数は次のとおりです。

(1) 延人数

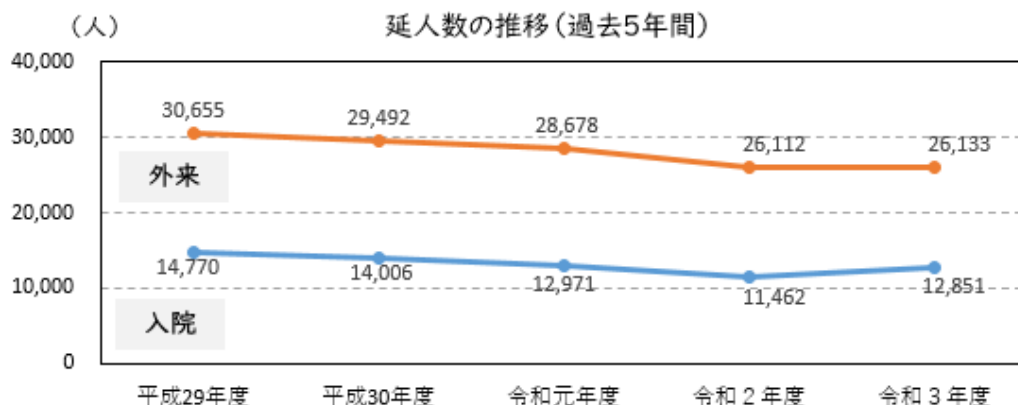
[単位：人，％]

区分	令和2年度 ①	令和3年度 ②	比較	
			増減 (②-①)	比率 (②/①)
入院	11,462	12,851	1,389	112.1
外来	26,112	26,133	21	100.1

(2) 1日平均人数

[単位：人，％]

区分	令和2年度 ①	令和3年度 ②	比較	
			増減 (②-①)	比率 (②/①)
入院	31	35	4	111.5
外来	89	89	0	100.0



3 施設整備の一部

(1) 医用画像管理システム



OSがサポート終了となったため更新したものの。

(2) 乾式臨床化学分析装置



経年劣化で使用に支障をきたしたため更新したものの。

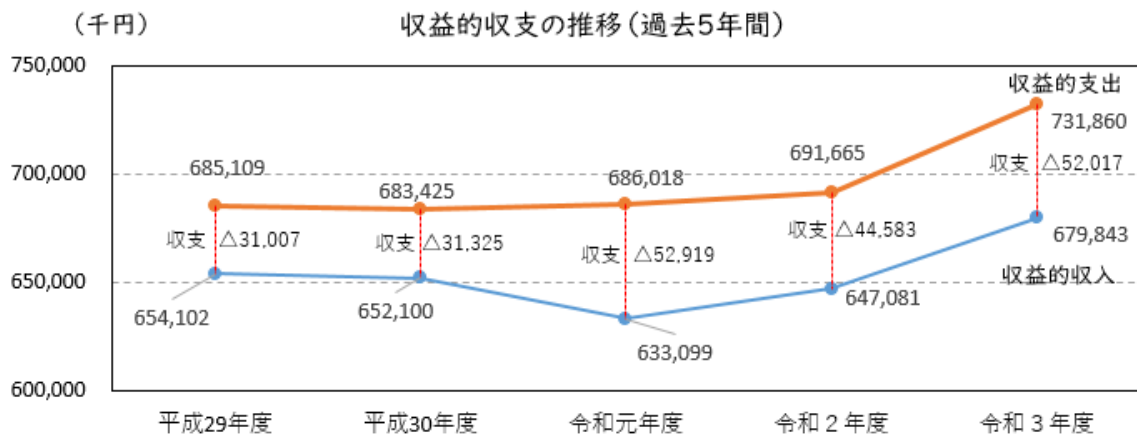
4 決算概要

令和3年度の決算概要は次のとおりです。

(1) 収益的収支

[単位：円(税抜)，％]

区 分	令和2年度 ①	令和3年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
収益的收入	647,081,391	679,843,172	32,761,781	+ 5.1%
収益的支出	691,664,818	731,860,085	40,195,267	+ 5.8%
収 支	△ 44,583,427	△ 52,016,913	△ 7,433,486	



ア 収益的收入内訳

[単位：円(税抜)，％]

区 分	令和2年度 ①	令和3年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
医 業 収 益				
入院収益	238,961,190	260,415,322	21,454,132	
外来収益	153,696,932	156,274,595	2,577,663	
その他医業収益	69,721,326	90,103,269	20,381,943	
小 計	462,379,448	506,793,186	44,413,738	+ 9.6%
医 業 外 収 益				
受取利息	53,657	51,527	△ 2,130	
他会計補助金	100,033,765	83,621,183	△ 16,412,582	
負担金及び交付金	65,921,304	74,104,604	8,183,300	
長期前受金戻入	9,493,925	9,576,514	82,589	
その他医業外収益	5,526,712	5,696,158	169,446	
小 計	181,029,363	173,049,986	△ 7,979,377	▲ 4.4%
特別利益	3,672,580	0	△ 3,672,580	
合 計	647,081,391	679,843,172	32,761,781	+ 5.1%

【主な増減】

- (ア) 医業収益は、各区分すべてで増加し、入院収益は、2億6,041万円、外来収益は、1億5,627万円になりました。
- (イ) その他医業収益は、退職給付費に係る一般会計負担金の増等により、前年度に比べ2,038万円増の9,010万円になりました。
- (ウ) 医業外収益は、国庫補助金の減や一般会計負担金の増により、前年度に比べ797万円減の1億7,304万円になりました。
- (エ) 昨年度の特別利益は、新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金と貸倒引当金戻入益です。

イ 収益的支出内訳

[単位：円(税抜)，％]

区 分		令和2年度 ①	令和3年度 ②	比 較	
				増減(②-①)	前年度比
医 業 費 用	給与費	489,126,870	528,177,242	39,050,372	
	材料費	34,970,703	35,440,902	470,199	
	経費	107,720,083	114,048,412	6,328,329	
	減価償却費	38,410,428	36,054,733	△ 2,355,695	
	資産減耗費	1,030,086	591,974	△ 438,112	
	研究研修費	448,736	444,205	△ 4,531	
	長期前払消費税償却	1,399,021	1,760,716	361,695	
小 計		673,105,927	716,518,184	43,412,257	+ 6.4%
医業外費用		14,971,091	15,341,901	370,810	+ 2.5%
特別損失		3,587,800	0	△ 3,587,800	
合 計		691,664,818	731,860,085	40,195,267	+ 5.8%

【主な増減】

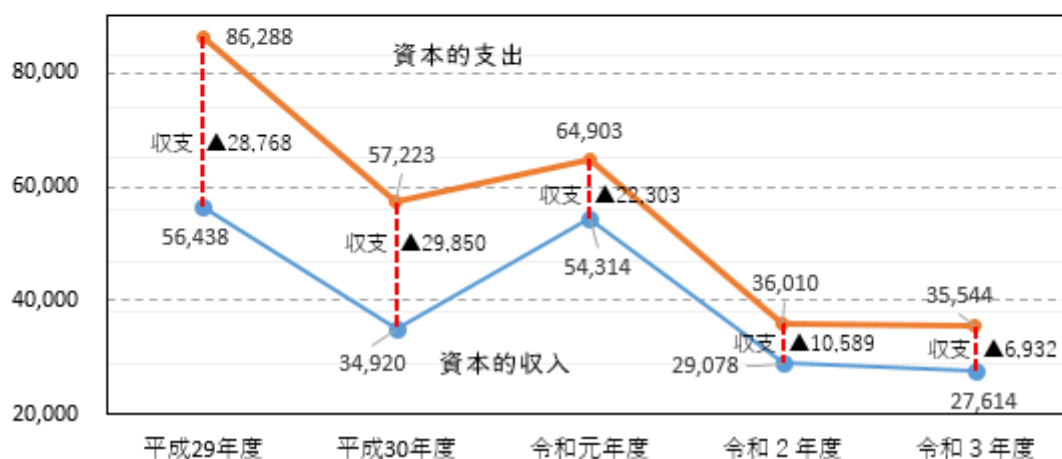
- (ア) 給与費は、医師が1人増えたことや退職給付費の増等により、前年度に比べ3,905万円増の5億2,817万円になりました。
- (イ) 経費は、委託料等の増により、前年度に比べ632万円増の1億1,404万円になりました。
- (ウ) 資産減耗費は、老朽機器の除却の減により、前年度に比べ43万円減の59万円になりました。

(2) 資本的収支

[単位：円(税込)，％]

区 分	令和2年度 ①	令和3年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
資本的収入	29,077,650	27,614,008	△ 1,463,642	▲ 5.0%
資本的支出	36,009,641	35,544,906	△ 464,735	▲ 1.3%
収 支	△ 6,931,991	△ 7,930,898	△ 998,907	

(千円) 資本的収支の推移(過去5年間)



ア 資本的収入内訳

[単位：円(税込)，％]

区 分	令和2年度 ①	令和3年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
企業債	11,600,000	8,900,000	△ 2,700,000	▲ 23.3%
出資金	16,681,000	15,964,008	△ 716,992	▲ 4.3%
補助金	740,000	2,750,000	2,010,000	+ 271.6%
固定資産売却代金	56,650	0	△ 56,650	▲ 100.0%
合 計	29,077,650	27,614,008	△ 1,463,642	

【主な増減】

- (ア) 企業債は、建設改良費の減少による借入減により、前年度に比べ270万円減の890万円になりました。
- (イ) 出資金は、建設改良費の減と企業債償還金の増に伴い一般会計からの繰入金が増したため、前年度に比べ71万円減の1,596万円になりました。

イ 資本的支出内訳

[単位：円(税込)，％]

区 分	令和2年度 ①	令和3年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
建設改良費	26,903,141	22,498,894	△ 4,404,247	▲ 16.4%
企業債償還金	9,106,500	13,046,012	3,939,512	+ 43.3%
合 計	36,009,641	35,544,906	△ 464,735	

【主な増減】

- (ア) 建設改良費は、医療機器整備のための支出減により、前年度に比べ440万円減の2,249万円になりました。
- (イ) 企業債償還金は、借入額の大きかった元年度分の償還が開始されたため、本年度は393万円増の1,304万円になりました。

(3) 企業債

[単位：円]

区 分	令和2年度 残高	令和3年度 借入高	令和3年度 償還高	令和3年度末 残高
財務省	33,139,981		3,846,012	29,293,969
広島銀行	27,500,000		8,120,000	19,380,000
もみじ銀行	1,080,000		1,080,000	0
呉信用金庫	11,600,000			11,600,000
広島市信用組合		8,900,000		8,900,000
合 計	73,319,981	8,900,000	13,046,012	69,173,969

企業債残高は、前年度に比べ414万円減の6,917万円になりました。

(4) 一般会計繰入金

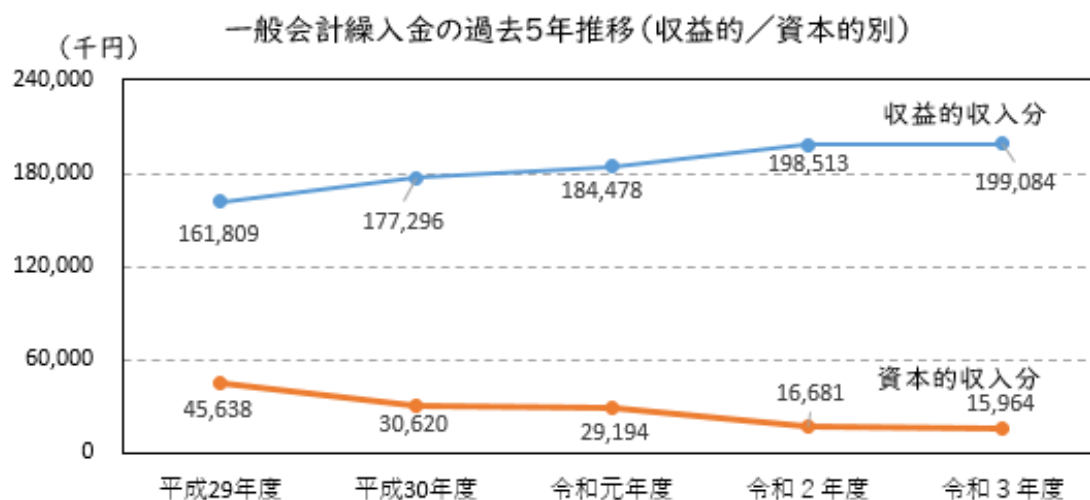
[単位：円]

区 分		令和2年度 ①	令和3年度 ②	増 減 (②-①)
収益的収入	医業収益			
	救急医療の確保に要する経費	37,991,000	37,991,000	0
	保健衛生行政事務に要する経費	6,968,419	5,929,842	△1,038,577
	退職手当負担金	10,677,899	-	△10,677,899
	小 計	55,637,318	43,920,842	△11,716,476
	医業外収益			
	建設改良に要する経費（利息）	531,843	480,992	△50,851
	共済追加費用の負担に要する経費	2,893,968	2,934,227	40,259
	基礎年金拠出金	11,316,480	11,763,000	446,520
	児童手当	3,060,000	2,530,000	△530,000
	研究研修に要する経費	246,803	244,282	△2,521
	不採算地区病院の運営に要する経費	50,617,000	58,675,000	8,058,000
	医師確保対策に要する経費Ⅰ（医師派遣）	3,758,514	3,783,594	25,080
	医師確保対策に要する経費Ⅱ（医師確保）	55,679,000	59,803,400	4,124,400
	高度医療に要する経費	14,772,461	14,948,612	176,151
	小 計	142,876,069	155,163,107	12,287,038
	合 計	198,513,387	199,083,949	570,562
資本的収入	建設改良に要する経費（元金）	5,181,000	7,164,008	1,983,008
	建設改良に要する経費（医療機器整備）	11,500,000	8,800,000	△2,700,000
	合 計	16,681,000	15,964,008	△716,992
総 合 計		215,194,387	215,047,957	△146,430

【主な増減】

(ア) 収益的収入は、退職手当負担金が繰入扱いではなくなったことによる減少がありますが、不採算地区病院の運営に関する負担金や非常勤医師の報酬に係る医師確保対策の補助金が増えたこと等により、前年度に比べ57万円増の1億9,908万円になりました。

(イ) 資本的収入は、建設改良費の減と企業債償還金の増により、前年度に比べ71万円減の1,596万円になりました。



(5) 欠損金処理計算書

令和2年度繰越欠損金3億6,337万円に、令和3年度純損失5,201万円を欠損処理したものが、令和3年度繰越欠損金4億1,539万円になります。